

郷間「やすひさ」の「やさしさ」を一人でも多くの人へ…

## 郷間やすひさ 後援会 速報 《番外編》

発行人 郷間やすひさ後援会 会長 田崎 肇 〒321-0903 宇都宮市下平出町183-2 TEL/FAX 661-2485

(役所ができぬなら) やって見せて、「改善のバトン」を渡す…

## これも郷間の得意技!

平石地区市民センターの東側の水路は左下の写真のように草木が生い茂り、流れが悪くなっていました。「議員さん、どうかありませんか?」… 昨年の11月にそんな相談を受けた郷間は、さっそく市の河川課に足を運び改善を求めました。

しかし、その時の河川課の回答は「予算がなくて今年度は無理」でした。そこで郷間は、自前の草刈機、スコップ、チェーンソーを担いでこの川に通い、1週間かけて除草と掘りざらいを行い、きれいな川に蘇らせました。

この写真を持って再び河川課を訪ねた郷間は「この後は、しっかり頼みますよ!」と一言。今後は市の予算で下流部から改修工事が実施される運びとなりました。



## 「短足おじさんの会」設立や「ひとり親家庭向け学習塾」の開設など、郷間は負の境遇におかれた子ども達の支援に力を入れています!

児童養護施設のほとんどの子ども達に「親がいる」ことを皆さんはご存知でしょうか。

その昔は孤児が中心でしたが今は違います。近年は、親の犯罪収監や児童虐待、育児放棄などの「被害」に遭って入所するケースが急増しているのです。ここに着眼した郷間は、知人たちに呼びかけ本年3月3日に「短足おじさんの会」を設立して支援活動を開始しました。

その一方で、郷間が所属する宇都宮いちょうライオンズクラブでは、困窮家庭の子ども支援に取り組むべく、27年度から「ひとり親家庭向け学習塾」を開設することになりました。

郷間はこれらの経験や実績をもとに、3期目の政治目標として「子ども支援策の充実強化」を掲げることを決めました。



## 子ども達がダンボールで作る宇都宮の未来都市…この「夢の街プロジェクト」の実行委員長として、郷間は 宮っ子が描く夢を見事カタチにしました!



ダンボール製のハウスキットを使って1,000棟の家や店が並ぶ宇都宮の未来都市を作ろうという夢の企画が2013年8月に実現しました。郷間は、この「夢の街プロジェクト」の実行委員長として約半年間、会場の準備や関係諸官庁との調整に東奔西走し、当日はJR宇都宮駅東口広場に約800人のご家族が集まる一大イベントになりました。

郷間は市民の夢を叶えるイベントプランナーとしても高い評価を得ています。

